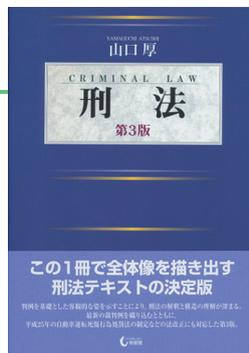


刑 法〔第3版〕

山口 厚

2015年2月刊／548頁／本体3200円＋税
A5判／上製



編集
担当者
から

刑法総論と各論が1冊にまとまった好評のテキスト第3版です。刑法の学習においては、学説の精緻な理論を理解することも重要ですが、まず刑法全体の基本的な枠組みを掴むことが大切です。本書は刑法の第一人者が、判例を基礎とした客観的かつ一貫した解説によって刑法の全体像をコンパクトに示そうとするものです。その意味で、刑法を学ぶ際にまず読んでいただきたい1冊ですが、最新の判例・学説を反映した内容は、上級者が知識を整理するのも最適です。

今回で第3版となりましたが、できるかぎり新しい情報を正確に提供するため、著者の先生とともに編集者も細部の記述にまで気を配って改訂作業を行っています。さらに、第2版からは、西田典之ほか『判例刑法総論』『判例刑法各論』（現在第6版、有斐閣）の項目番号を引用して、判例の学習もしやすくなっています。本書と併せてご活用いただき、効率的に刑法をマスターしてください！（K・Y）

新判例から見た刑法〔第3版〕

山口 厚

2015年2月刊／386頁／本体2900円＋税
A5判／並製



編集
担当者
から

第2版から6年以上の月日を経て、この度、近年新たな動きの見える「共犯の因果性と共犯関係の解消」「承継的共犯」、「欺く対象による詐欺罪処罰の限定」の3章を追加し、装丁も新たに、待望の第3版が刊行となりました。法科大学院の法学既修者の皆さん、刑法解釈論の理解をより深め、判例・裁判例の検討を通じてその意義を明らかにし、どこに真に検討を有する問題があるのか、それについてどのように考えたらよいのかを考察することができたら…、さらに、判例・裁判例を的確に理解し、その基礎にある問題やその周辺に位置する問題についてまで理解が広がるような、そんな学修ができればと望んではいらっしゃいませんか？是非、本書を手にとってください。山口先生が本書を通じて、刑法の「運用能力」を高めるよう、導いてくださいます。

そして本書には、著者の、読者の方々の理解が一層深まるようにという願いと、あたたかな眼差しが、頁にあふれています。読み進むにつれ、山口刑法学の理解が深まることは勿論、きっと心打たれることでしょう。（T）